



佐々木良一郎議員

公害問題

# 網染め用薬品は安全か

## 安全性が確認されている

**質問** 白石から関口に行く途中の山中に網を染める工場ができたそうだが、水は使用しないのか。公害は出ないと思うが詳しい説明と使用している薬の成分は。

また、国、県、市町村の許認可は必要なのか。

**沼崎町長** 当工場は、主に秋サケの定置網漁に使用する網に、コケムシ類や藻類が生えるのを防ぐために、漁網汚剤を塗布する工場である。水は使用していない。施設で使用されている漁網汚剤の主成分は、ポリカーバメートとされていて、全国漁業共同組合連合会で組織する「漁網汚剤安全

評価委員会」で周辺漁業環境への安全性が確認されており、広く定置網等に塗布されている。ポリカーバメートが漁網汚剤に用いられる場合、国などの許認可は必要ないが、薬品などの保管については宮古保健所、山田消防署で指導している。

**質問** コンブ、ワカメの養殖と定置漁業を行っている他の漁協では、養殖コンブなどの成長に良くないとのことから染めた網は使用しないようだが。

**内田水産振興主幹** 網の近くでは多少影響があると思うが、漁場まで影響があるか分からない。

### 産業振興

## 堆肥販売の競争はないのか

## 出荷先が異なり競争は少ない

**質問** 大沢漁協の漁業系廃棄物堆肥処理施設で製造された堆肥と、堆肥センターエコファーム山田の製品と品質が違うと思うが競合の心配はないか。

**沼崎町長** 大沢漁協の堆肥

化施設で製造される堆肥については、大沢漁協と盛岡市内の農家が提携し、畑などに使用する計画があるので、町としては漁協とともに県内陸部の農家を訪問するなどして、販路の拡大を



大沢漁協で整備した漁業系廃棄物堆肥化処理施設

支援していく。

一方、エコファーム山田は、町内をはじめ宮古、下閉伊管内を中心に販売しており、主な出荷先が異なることから、競争は少ないと考えている。

**質問** エコファーム山田は補助金を含んで約5億円もの巨費を投じた施設なので、両方の製品が競合しないので販売できるように頑張ってください。

**内田水産振興主幹** そのように支援していく。

### 議員13人が一般質問